

令和2年11月11日

# お知らせ

課名	文化振興課
担当	新井・丁田
内線	5438
電話	086-226-7903

## 高本敦基展「閉じる箱は永続性の夢をみる」 ～岡山県芸術文化育成・支援事業～

岡山県では、県にゆかりのある作家に発表の場を提供するとともに、若手・新人作家に対して、活動・発表の場を提供し、創作活動を支援することにより、次代を担う芸術家を育成しています。

本事業として実施する「高本敦基展『閉じる箱は永続性の夢をみる』」の開催概要について、お知らせします。

### 記

#### 1 概要

若手注目作家である高本敦基氏は、日常的に身近に使用されている一見“作品にならないモノ”に着目し、そのモノが持つ“潜在能力”を引き出し、独自の空間に変容、転化させていく意欲的なインスタレーションを制作する作家です。

今回の展示では、日常にある連続するパターン(模様)から永続性を導き出します。

#### 2 場所

勝山文化往来館ひしお(真庭市勝山162-3)

#### 3 期間

令和2年12月6日(日)～22日(火) 10時～16時半 (※水曜日は休館)

#### 4 料金

入場無料

#### 5 イベント(アーティストトーク)

- (1) 日時 令和2年12月6日(日) 14時～15時
- (2) 出演 高本敦基
- (3) 内容 作家による作品解説など

#### 6 その他

展示期間中は、県北の芸術作家が集まって結成した「アートグループmo」が小学生と一緒にワークショップで作るダンボールハウスを展示する「ぼくたちわたしたちのダンボールタウン」も実施します。

・ワークショップ開催について

- (1) 日時 令和2年11月29日(日) 13時半～16時
- (2) 会場 FUNAYADO 岡山県真庭市勝山201
- (3) 内容 アートグループmoによるリユース ワークショップ
- (4) 対象 小学生